

■中谷宇吉郎 物理学者、随筆家。雪の人工結晶に成功するなど雪氷学の基礎を築き、映画や名随筆で啓蒙に努めた。

なかやうきちろう

1900 = 石川県片山津温泉で、呉服兼雑貨店を営む家の長男に生まれる。

日露戦争終 1905 = 5歳：

満鉄発足 1906 = 6歳：病院の看板を書いたり、将棋で大人を負かすなど、俊才ぶりを発揮し、

韓国反日暴動 1907 = 7歳：良い教育を受けさせようと、城下町大聖寺の親類に預けられ、当地の小学校に入学。

伊藤博文暗殺 1909 = 9歳：

地元九谷焼の陶工になるべく工業学校へ進学予定のところ、

明治天皇没 1912 = 12歳：

大正政変 1913 = 13歳：卒業直後に父が死去したため、県立小松中学校に入学すると、

理科系に興味を抱き始め、

本格政党内閣 1918 = 18歳：

ワシントン条約 1919 = 19歳：第四高等学校(金沢)理科甲類入学。

原敬首相暗殺 1921 = 21歳：

水平社結成 1922 = 22歳：卒業し、東京帝国大学理学部物理学科に入学。

関東大震災 1923 = 23歳：関東大震災に遭遇、さまざまな人たちからの援助、激励を受け、苦境の中、学業を継続。人生の師となる寺田寅彦と出会い、その影響で実験物理へと方向転換、

治安維持法 1925 = 25歳：卒業後も理化学研究所の研究員となっていた寺田の指導助手となり、電気火花などの実験物理研究に従事、独特な科学眼をもって多彩な研究活動を進める寺田から大きな影響を受けた。

金融恐慌 1927 = 27歳：藤岡作太郎の長女と結婚。

共産党事件 1928 = 28歳：文部省留学生として、英国キングズ・カレッジで軟X線の研究に従事。妻が東京で死去。

海軍軍縮条約 1930 = 30歳：アメリカ経由で帰国。北海道帝国大学に開学した理学部助教授として札幌へ移る。

満州事変 1931 = 31歳：寺垣丹蔵の長女と再婚。京大から理学博士号。

五一五事件 1932 = 32歳：物理学科第三講座担当教授にすみ、

以来没するまで在職。寒冷地の自然現象に、くの業績をあげ、雪氷学と雲物理学が構築される基礎となる。その他、永久凍土、着氷、樹氷、水資源、霧などについても、多くの先駆的かつ独創的な研究を行う。

芥川直木賞始 1935 = 35歳：北海道帝大に低温実験室を完成し、人工雪の研究を開始。

二二六事件 1936 = 36歳：弟が死去。*世界で初めて雪の人工結晶に成功、実験が天覧になった。肝臓ジストマで伊東温泉に転地療養。療養を契機に文筆活動を始め、

日中戦争始 1937 = 37歳：

健保+総動員 1938 = 38歳：*最初の随筆集は「冬の華」刊行。防寒住宅の設計に着手。以後、活発な文筆活動と映画の制作を行い、一般人の科学啓蒙に大きな役割を果たす。なかでも、随筆は単なる科学啓蒙文の域を出、科学と文学を巧みに調和させた独特な評論文学を形成している。

第二次大戦始 1939 = 39歳：全快し札幌に戻る。国際雪氷委員会から招かれるも断念し映画で代用、防寒住宅での凍上の研究に着手。

大政翼賛会 1940 = 40歳：「続冬の華」、

日米開戦 1941 = 41歳：天然雪結晶の分類と人工雪生成の研究により、帝国学士院賞。北大低温科学研究所が発足。ニセコアンヌプリで航空機の着氷防止研究を始めるなど、人材が召集阻止すべく、戦時研究を次々と企画して取組む。「樹氷の世界」。

創価学会検挙 1943 = 43歳：

敗戦 1945 = 45歳：

新憲法公布 1946 = 46歳：長男が死去。農業物理研究所が発足し、所長に就任。

新憲法施行 1947 = 47歳：「春草雑記」、

極東裁判判決 1948 = 48歳：東京に移住。オスロでの国際雪氷委員会も映画が代役して名声が高まる。我が国のスノウ・サーベイの嚆矢となる大雪山の積雪水量調査を実施。

三大事件 1949 = 49歳：「雪の研究」。アメリカの科学者たちに招かれ、北米各地を視察旅行。

朝鮮戦争始 1950 = 50歳：農業物理研究所が解散。

独立回復 1951 = 51歳：「日本のこころ」、

メーデー事件 1952 = 52歳：3年前の訪米を契機に、シカゴに新設された雪氷永久凍土研究所(SIPRE)顧問研究員として、渡米。

自衛隊発足 1954 = 54歳：「Snow Crystal」。2年の研究を経て帰国したが、戦前を否定する北大勢力に活動の場を奪われたため、

55年体制始 1955 = 55歳：「知られざるアメリカ」。*国際会議のためアメリカ出張、SIPREに滞在し、以後もっぱら海外で研究。

国連加盟 1956 = 56歳：ハワイ山頂で観測。

なべ底不況 1957 = 57歳：SIPREのグリーンランド遠征隊に参加。国際雪氷委員会副会長となる。

イスタターメ 1958 = 58歳：アメリカ、グリーンランド、フランス、イギリスへ。「黒い月の世界」、

美智子妃 1959 = 59歳：アメリカ、グリーンランド、北極海へ。「文化の責任者」、

安保闘争 1960 = 60歳：アメリカ、グリーンランド、アラスカへ。*前立腺癌の手術を受ける。以後、療養していたが、

全国総合計画 1962 = 62歳：骨髄癌のため没した。